

妊娠前から意識づけ～12Kgの減量に成功した症例から～

肥満女性の妊娠は、妊娠糖尿病、妊娠高血圧症候群などを発症するリスクが高まります。妊娠中の減量や、極端な体重増加の抑制は胎児の発育へ影響を及ぼす可能性があるため、妊娠前から適正体重に近づけることが望ましいです。

2021年受精着床学会で12Kgの減量に成功し、妊娠、出産された患者さまの経過を参考に当院での適正体重に近づけるための支援の見直しについて発表してきました。

当院では初診時に体重測定を行い、BMI値を算出しています。その値が25-29の方は積極的に、30以上の方には必ず当院の健康管理表をお渡しし、適正体重に近づけるための支援を行っています。わかりやすい資料をもとに、減量が必要な方、減量したい肥満気味の方をサポートします。

安心安全な妊娠経過と出産のために、いっしょにがんばりましょう。